

明日をもっとおいしく

meiji

株主のみなさまへ

第1期 中間報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日

明治ホールディングス株式会社



明日をもっとおいしく

meiji

明治グループのグループスローガンです。

このスローガンは、明治グループが、「おいしさ・楽しさ・健康・安心」の世界で、
お客さま一人ひとりの、おいしくて健やかな日々の生活に貢献したい、
身近な存在であり続けたいという姿勢を宣言するものです。



食品から医薬品まで、幅広い分野で 貢献するユニークな企業グループを目指して

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当社は平成21年9月30日をもちまして、第1期事業年度(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の中間期(平成21年4月～9月期)を終了しましたので、ここに事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

平成21年4月1日、明治製菓株式会社(以下「明治製菓」)と明治乳業株式会社(以下「明治乳業」)は経営統合し、共同持株会社である「明治ホールディングス株式会社」を設立し、新生「明治グループ」として新たな一歩を踏み出しました。

明治製菓と明治乳業は90年以上にわたり、みなさまに愛されてきた「明治ブランド」という共通の財産を有し、高い研究開発力と技術力、強いマーケティング力、さらには高度な品質保証体制のもと事業を営んでまいりました。新生「明治グループ」は、こうした両社のブランド力をさらに伸ばし、これまでにない新たな「おいしさ・楽しさ・健康・安心」の世界を拡げ、みなさまの日々の生活充実に貢献することを目指してまいります。また、乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の方々の毎日の生活に欠かすことのできない「菓子」、「乳製品」、「栄養機能食品」、「医薬品」など各分野の商品を通じて、新たな価値と幸せをお届けできるよう努めてまいります。さらに、企業としての社会的責任を全うし、地球環境・社会と共生していくための企業経営・ガバナンスのあり方を追求してまいります。

本年5月、当社は、明治製菓と明治乳業のナンバーワンカテゴリーをより強くし、早期の統合シナジーの実現を目指すべく平成21年度からスタートする中期3ヵ年の経営計画を策定しました。「食と健康」のリーディングカンパニーとして勝ち上がることを狙いとし、最終の平成23年度には、売上高1兆2,600億円、経常利益450億円の実現を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



明治ホールディングス株式会社
代表取締役社長 佐藤 尚忠
(兼 明治製菓(株)代表取締役社長)

明治ホールディングス株式会社
代表取締役副社長 浅野 茂太郎
(兼 明治乳業(株)代表取締役社長)

明治グループが持つ“強み”を最大限に発揮し、 既存事業の成長と統合シナジーの早期実現を図る

meiji 明治グループの強み

明治製菓

- 楽しくて話題性のある企画・開発・マーケティング
- 海外・医薬品も含めた幅広い営業ネットワーク
- 医薬品で培った臨床開発のノウハウ

共通の強み

- お客さまからの信頼、ブランド力
- リーディングカンパニーとしてのコア事業における存在感
- 高い研究開発・技術力に裏打ちされた商品開発力
- 高度な品質保証体制
- 誠実で意欲的な人材

明治乳業

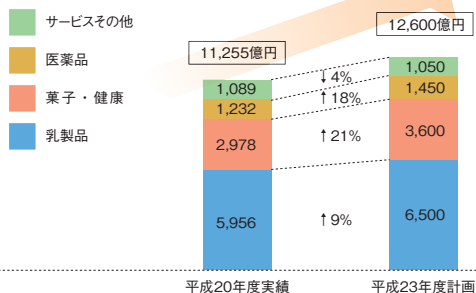
- 乳に関わる独自の知見・技術
- 良質な国産牛乳を活用した商品提供
- 全国をカバーするチルド日配物流網

経営目標(2011年度)

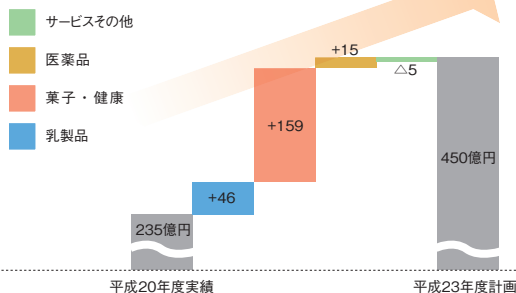
	売上高	経常利益
事業活動による目標	1兆2,600億円	450億円
(※うち統合シナジーによる効果)	300億円	40億円

事業別数値目標

売上高の成長(億円)

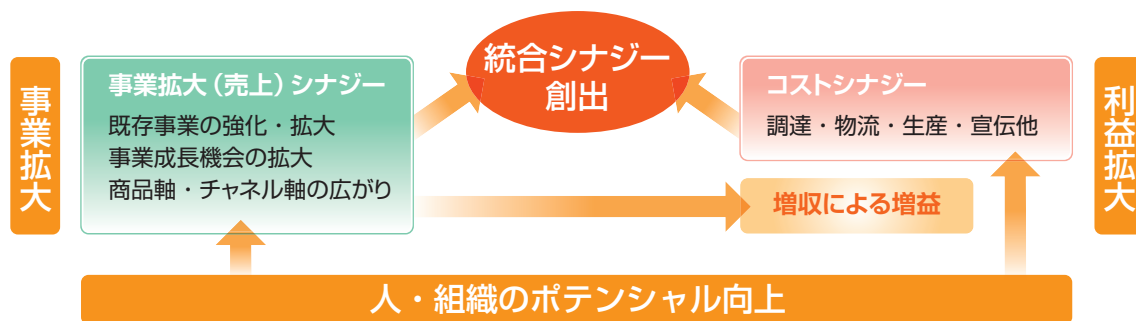


経常利益の拡大(億円)



統合シナジー創出の考え方

「明治ブランド」をベースに、これまで幅広い分野にわたって蓄積してきた経営資源を総合的な視点で活用し、「既存事業の強化」、「新たな需要創造による事業機会の拡大」、「調達・物流のコスト効率化」といった統合シナジーを追求していく。



本中期経営計画における統合シナジー

事業拡大(売上)シナジー

■ 既存事業の強化・拡大

- 両社の技術・素材・ブランドを活用した商品展開
- 両社の強みを持つ販売チャネルの有効活用

■ 事業成長機会の拡大

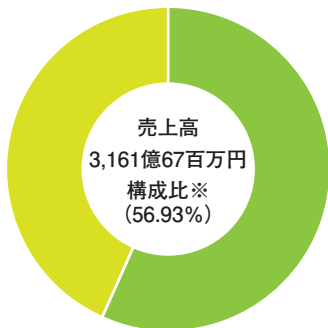
- 健康栄養分野での新規カテゴリーの創造
- チルドデザート分野での新規事業展開
- アジアを中心とした海外成長市場での事業展開

コストシナジー

■ コストシナジーの創出

- 調達、物流部門等でのコスト効率化
- 委託生産品の内製化の推進
- グループ内調達の推進

乳製品事業



当事業には、市乳(牛乳類・ヨーグルト等)、粉乳(コナミルク等)、練乳、バター、チーズ、アイスクリーム、飲料、栄養食品(流動食・「ヴァーム」等)、畜産品等の製造・販売が含まれております。

売上高は、業務用バターや天候不順の影響を受けたアイスクリームが苦戦したものの、市乳において、新商品の投入や値ごろ感に配慮した販売が奏功したヨーグルトが好調に推移しました。さらに、粉乳、チーズ、マーガリンなどが売上を伸ばしたことから、全体では、順調に推移しました。営業利益も、高付加価値商品の増売や原材料コスト減の効果が寄与し、順調に推移しました。この結果、連結売上高は3,161億67百万円、営業利益は101億12百万円となりました。

新商品のご紹介



明治おいしい牛乳
(1000ml/500ml/200ml/125ml×3)
2002年より全国で発売しております。「牧場のおいしさ」をお届けするために生乳と製法(ナチュラルテイスト製法)にこだわっており、飲用牛乳市場でかつてなかった「おいしさ」という差別化を実現したことにより、トップブランドの地位を獲得しております。



明治プロビオヨーグルト LG21各種
東海大学との共同研究により、おなかの健康を考え、選び抜いた乳酸菌、それがLG21乳酸菌です。その乳酸菌が入ったヨーグルトが「明治プロビオヨーグルトLG21シリーズ」です。2000年3月の発売以来、今年で10年目を迎え、現在では、市販商品6品、宅配専用商品2品の計8品で商品展開を行っております。



明治ブルガリアヨーグルト LB81 (450g)各種
日本初のプレーンヨーグルトとして、1973年の発売以来、世代を超えて日本の食卓で愛されてきたヨーグルトです。2007年の「そのままで」発売に続き、本年6月にはラインナップの3品目となる「脂肪0」を発売いたしました。



明治ホワイトチョコオレ (200ml)
コーヒーショップ等で注目が高まっている素材「ホワイトチョコ」に着目したチョコレートドリンクです。明治乳業の乳の技術を活用し、明治製菓のチョコレートを原材料に使用することで、まろやかな甘さと後味のキレを実現しました。



明治北海道十勝ヨーグルトBig (170g)
1995年に発売しロングセラーとなっている「明治北海道十勝ヨーグルト(85g×4)」のイメージをそのままに、Bigサイズ、お手頃価格で発売いたしました。子供の頃から親しんでいるヨーグルトを、手軽にたっぷり味わっていただくことができます。



明治北海道キャラメルバー
使用する乳原料はすべて北海道産を使用し、乳の味わいにこだわって仕上げました。ベースアイスにキャラメルソースを混ぜ込むことで、キャラメルのまろやかな甘さと乳のkokoroが楽しめます。



明治北海道十勝カマンベールチーズ

「明治北海道十勝カマンベールチーズ」は本年11月におかげさまで発売10周年を迎えることができました。また、「クリーミーでクセがなく、皮までおいしい」という味について高い評価をいただいた結果、モンドセレクションにおいて最高金賞を2年連続で受賞いたしました。



明治北海道十勝スマートチーズ

「ほろつま新食感」でおなじみの「明治北海道十勝スマートチーズ」が今回、店頭での訴求をより高めるため、パッケージデザインを変更いたしました。ちぎりやすいのでサラダやパン、ご飯にも使いやすくなっています。



ヴァーム

独自バランスの17種類のアミノ酸素材V.A.A.M. 3,000mgの缶タイプ。1995年に発売以来、多くのトップアスリートに支持されてきたヴァームシリーズの定番アイテムです。運動時のスタミナ維持や効率的なシェイプアップをめぐる方、運動前の飲用をおすすめします。



明治ほほえみらくらくキューブ

特許を取得した高い技術開発により、「明治ほほえみ(顆粒タイプ)」を何も添加せずに圧縮成型、加湿・乾燥して固形状にした「キューブタイプ」の乳児用調製粉乳です。栄養成分は明治ほほえみ顆粒タイプと同様です。スプーンでのすり切りや粉の飛び散りといった調乳の手間・ストレスを軽減し、いつでも、どこでも、誰にでも「毎日らくらく調乳」を実現します。



明治エッセルスーパーカップ超バニラ

バニラカップアイスのスタンダードといえる「明治エッセルスーパーカップ超バニラ」。プレミアム級のココタとキレのあるおいしい味わいを、手頃な価格でたっぷり楽しんでいただけます。

明治メイバランスMini

三大栄養素とビタミン・ミネラルなどをバランスよく配合した総合栄養食品。1本(125ml)当たり200kcalなので、不足しがちな栄養素を、少量でしっかりと摂ることができます。7種類の味がありますので、お好みの味が楽しめます。



明治ベビーフード赤ちゃん村レトルトパウチシリーズ

お買い求めやすい1食分タイプのレトルトパウチベビーフードで24アイテムあります。1食でたくさんの素材が摂れ、普段の調理では扱いづらい食材(魚、レバー、ごぼう、たけのこなど)が入っています。



明治鍋のシメの細切りチーズ

近年の鍋ブームの中、当社としてチーズの食シーンの広がりを目指した商品です。十勝産モッツアレラチーズを60%以上使用し、糸引きが良くマイルドな味で、どんな鍋のシメにもチーズリッツを楽しむことができます。



明治素材紀行シリーズ

世界の美味しい素材を活かしたスレッド「明治素材紀行」シリーズが新登場。イタリアシチリア州産エキストラバージンオリーブオイルを100%使用した「エキストラバージンオリーブソフト」とブルガリア産のアカシア蜂蜜を使用しているので、クセがなく優雅な香りとお上品な甘さが味わえます。



照り焼きチキンのピッツァ

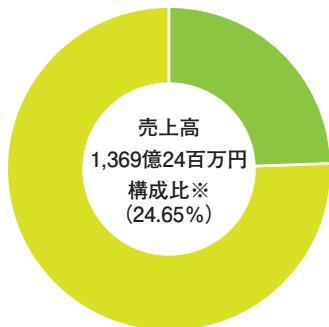
特製の照り焼きソースとマイルドなマヨネーズ風ソースに、ジューシーな照り焼きチキン・コーン・赤ピーマン・たまねぎスライスをトッピングしたピッツァです。十勝工場で生産された糸引きのよいモッツアレラチーズと、ココのあるゴータチーズの2種類の国産ナチュラルチーズを使用しています。



明治メイバランスソフトJelly

従来の商品に新しい味が2つ追加されました。この商品は3大栄養素の他にビタミン・ミネラル、微量元素に配慮した栄養が手軽にとれるゼリータイプ商品です。食事量が少ないときや手軽に栄養補給したいときなどに使用できます。

菓子・健康事業



当事業には、菓子、砂糖および糖化穀粉等、健康食品（「アミノコラーゲン」等）、一般用医薬品（「イソジン」等）等の製造・販売、スポーツクラブの経営等が含まれております。

売上高は、菓子ではチョコレート群が順調に推移し、健康では「イソジン」が大幅に売上げを伸ばしました。

一方、チョコレート以外の菓子カテゴリーや、海外は苦戦しました。営業利益は、売上げ減、販売費増等の影響もありましたが、収支構造改善および原価低減を推し進めることにより黒字を確保しました。この結果、連結売上高は1,369億24百万円、営業利益は1億9百万円となりました。



アーモンドチョコ

プレミアムナッツセレクトのアーモンドを使用。選び抜かれた豆だけをじっくりローストして香ばしく仕上げました。チョコレートは明治ならではの高品質なミルクチョコレートです。



カール チーズあじ

「コーンスナックならではの軽い食感」ふっくらサクサクのカール。生地にもチーズを練り込み、豊かなコクをお楽しみいただけます。



きのこの山

ミルクで仕上げたまろやかチョコとカカオのおいしさ引き立つコクのあるチョコの2層チョコレートと、サクッと口だけのクラッカーのコンビネーションです。

新商品 のご紹介



チップチップ

極薄のスナック生地でおいしいチョコレートを含み込んだ一口サイズのチョコチップス。手につかずサクパリッとした軽い食感です。



ミルクチョコレート

厳選された材料を使ったチョコレートだけが名乗れる「ピュアチョコレート」の称号。深みのある香ばしい味、濃厚でありながらしつこくない甘さ、華やかな香りをお楽しみください。



ガルボチップス

ザクザクした心地よい食感の焼き菓子の心地に、独自製法でミルクチョコレートをしみ込ませ、一口サイズのチップスに仕上げました。

果汁グミ グレープ

グレープ果汁を生換算で100%使用した着色料不使用のフルーツグミです。2種類のコンコードグレープをブレンド、赤葡萄の濃厚で後味のよい味わいが楽しめます。



キシリッシュガム クリスタルミント

従来のクリスタルミントのよさであるスッキリさをそのままに、新製法で味長持ちを実現しました。さらに噛み心地もよかにすることでガムとしての基本性能を大幅にアップしました。



イソジンうがい薬

有効成分ピドンヨードの殺菌・消毒効果と、うがいによる洗浄効果により、口腔内およびのどの殺菌・消毒、口臭除去に優れた効果を示します。

アミノコラーゲン

低分子化フィッシュコラーゲンを配合した飲むコラーゲンです。汎用性の高いプレーンなパウダーなので、いろいろなものに溶かして飲めます。



ザバス アクアホエイプロテイン

水にさっと溶けてすっきり飲みやすいプロテイン飲料です。たんぱく質がしっかり補給でき、運動後のリカバリーを支えるクエン酸を配合しました。



銀座カレー中辛

野菜を形がなくなるまで煮込んだ芳醇なソースと、柔らかな薄切りビーフ。炊立てのご飯によくからむ本格洋食の味わいです。



スイーツガム ダブルキャラメル

ミルク感たっぷりのキャラメル味のソフトキャンデーを、濃厚なキャラメルフレーバーのソフトな噛み心地のガムで巻いた、満足なおいしさが楽しめます。

スイーツガム ストロベリーパニラ

爽やかな苺の味わいのソフトキャンデーを、パニラの香るソフトな噛み心地のガムで巻いた、賢沢なおいしさが楽しめます。



コクがおいしいミルクココア

コクをイメージするパッケージにリニューアル。実際のココクもさらにアップして、お客さまのニーズに応えた商品にブラッシュアップしました。



ココブレン

ポッカコーポレーションとの共同開発商品です。ココアのココ深さとエスプレッソの芳醇な香りが混ざり合った新しいおいしさが楽しめます。



アミノコラーゲン プレミアム 詰め替え用

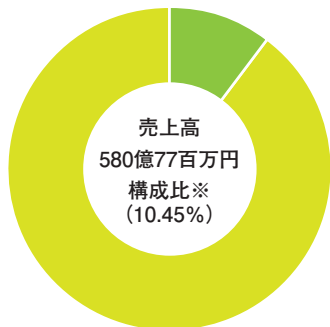
ワンランク上のアミノコラーゲンとして好評の「プレミアム」から、お客さまのご要望に応えた、詰め替え用を発売しました。



イソジン泡ハンドウォッシュ

「うがい薬」でおなじみのイソジンより、「泡」タイプで手指のすみずみまで広がり、迅速な殺菌・消毒効果を発揮する、第3類医薬品のハンドウォッシュを発売しました。

医薬品事業



当事業には、医療用医薬品および農薬・動物薬等の製造・販売が含まれております。

売上高は、新薬2製品(「オラベナム」「リフレックス」)の発売、ジェネリック医薬品の伸長により堅調に推移しました。営業利益は、売上増による限界利益増に加え、販売費の抑制等により好調に推移しました。この結果、連結売上高は580億77百万円、営業利益は21億86百万円となりました。



メИАクトMS錠・メИАクトMS小児用細粒
広範囲の抗菌スペクトラムを有し、各種細菌感染症に対する第一選択薬として幅広く処方されている経口セフェム系抗生物質製剤です。



デプロメル錠
選択的セロトニン再取り込み阻害薬(SSRI)に分類される薬剤です。社会不安障害・強迫性障害等の不安障害やうつ病・うつ状態の治療に第一選択薬として幅広く処方されています。



点滴静注用バンコマイシンMEEK・バンコマイシン散MEEK
MRSA*やクロストリジウム・デフィシル等の薬剤耐性菌に対して、強い抗菌力を持つグリコペプチド系抗生物質製剤(ジェネリック医薬品)です。

* MRSA: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌

新商品のご紹介



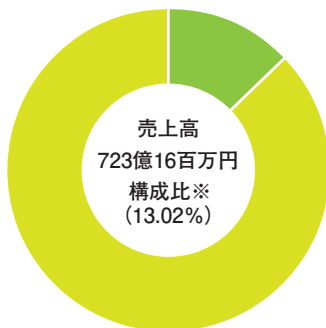
オラベナム小児用細粒
PRSP*・BLNAR*等の薬剤耐性菌に強い抗菌力を示すことから、それらに起因し重症化・難治化が問題となっている小児の中耳炎・副鼻腔炎・肺炎治療を目的に開発した経口カルバペネム系抗生物質製剤です。

* PRSP: ペニシリン耐性肺炎球菌
* BLNAR: β-ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性インフルエンザ菌



リフレックス錠
日本初のノルアドレナリン作動性・特異的セロトニン作動性(NaSSa)の薬剤であり、効果の早期発現と優れた有効性を合わせ持つ、うつ病・うつ状態の治療に大きく貢献できる薬剤です。

サービス他事業



当事業には、不動産、飼料、運送、倉庫、機械技術サービス、外食、保険代理店、リース等の事業が含まれております。

売上高は、物流事業の売上減と配合飼料価格の引下げを行ったことによる飼料事業の売上減がありました。営業利益は、燃料コストが低下した物流事業と、穀物飼料相場に落ち着きのみられた飼料事業がそれぞれ増益となりました。この結果、連結売上高は723億16百万円、営業利益は17億8百万円となりました。

この結果、当中間期における連結売上高は5,553億8百万円、営業利益は135億73百万円、経常利益は134億43百万円、中間純利益は54億6百万円となりました。

※事業別の売上高は連結消去前の金額を用いています。

TOPICS

明治ミルクチョコレートが山手線をラッピング！

パッケージを一新した新生明治ミルクチョコレートが、今年命名100周年を迎える山手線と、夢のコラボレーションを実施しました。命名当時、山手線は車体が葡萄1号というチョコレートだったため、当時を再現した「ミルチトレイン」を、本年9月7日から12月4日までの期間限定で運行しました。

その名のとおり、車体をミルチカラーに染め上げた山手線は、なんと車内も明治ミルクチョコレートの広告一色(車内広告は9月末で終了)。

目撃された方にも、実際に乗られた方にも、新生明治ミルクチョコレートを存分にアピールすることができました。



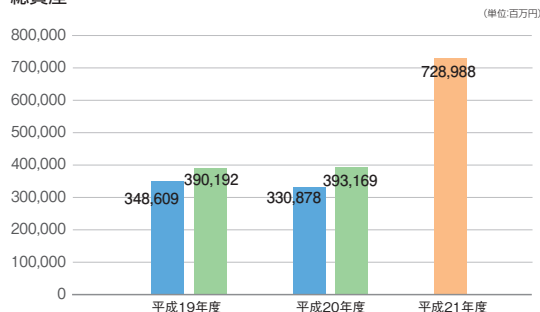
■ 中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

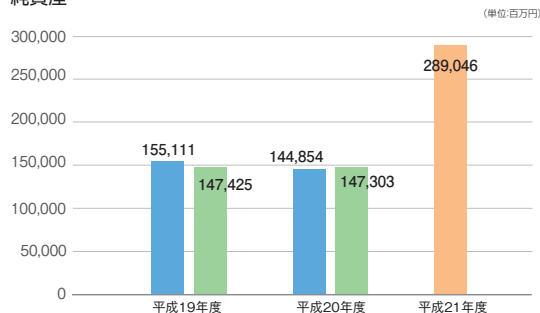
	当中間期 (平成21年9月30日現在)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	15,824
受取手形及び売掛金	152,435
たな卸資産	107,109
その他	31,830
貸倒引当金	△342
流動資産合計	306,857
固定資産	
有形固定資産	334,833
無形固定資産	10,566
投資その他の資産	76,731
固定資産合計	422,131
資産合計	728,988
負債の部	
流動負債	313,703
固定負債	126,238
負債合計	439,942
純資産の部	
株主資本	281,368
評価・換算差額等	△27
少数株主持分	7,705
純資産合計	289,046
負債純資産合計	728,988

明治製菓／通期 ■ 明治乳業／通期 ■
明治ホールディングス／中間 ■

総資産



純資産



1株当たり中間(当期)純利益

	平成19年		平成20年		平成21年	
	中間	通期	中間	通期	中間	通期(見直し)
明治製菓	6.33	16.46	△0.78	6.74	-	-
明治乳業	23.97	28.08	15.87	18.06	-	-
明治HD	-	-	-	-	73.42	156.15

(注) ホールディングス化に伴い、当中間期より単元株式数の変更を行っております。

■ 中間連結損益計算書(要旨)

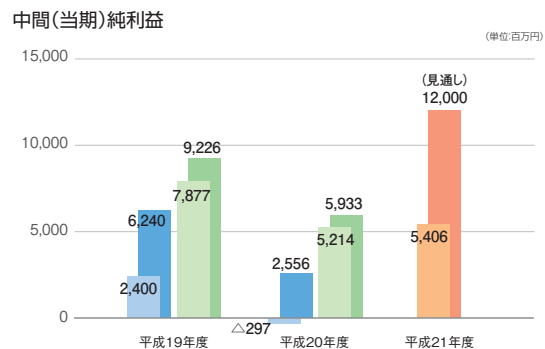
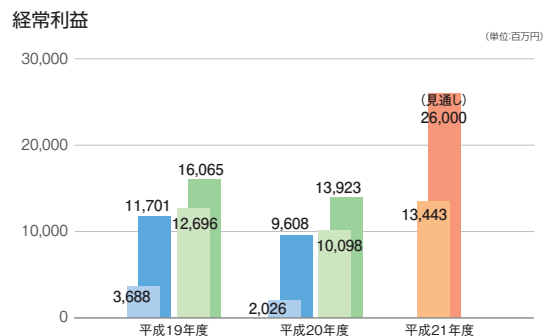
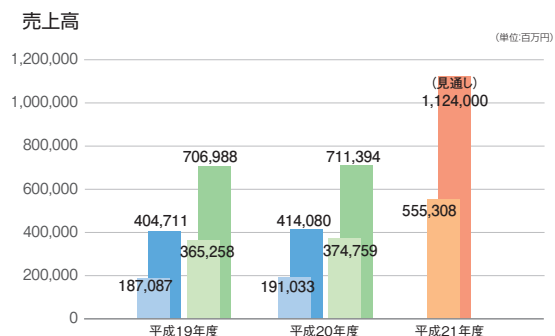
(単位:百万円)

	当中間期 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	555,308
売上原価	372,254
売上総利益	183,053
販売費及び一般管理費	169,480
営業利益	13,573
営業外収益	2,217
営業外費用	2,347
経常利益	13,443
特別利益	227
特別損失	2,152
税金等調整前中間純利益	11,518
法人税等	5,937
少数株主利益	173
中間純利益	5,406

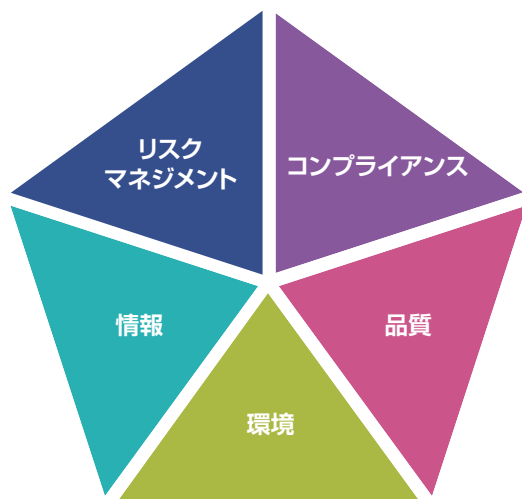
■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

	当中間期 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,618
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	76
現金及び現金同等物の増加額	1,063
現金及び現金同等物の期首残高	14,429
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,721

明治製菓／中間 明治乳業／中間 明治ホールディングス／中間



明治グループは、「食と健康」にかかわる事業に取り組むものとして、社会から、そしてお客さまから信頼される企業であり続けるために、社会や環境に配慮したCSR(企業の社会的責任)に基づく経営を各種委員会活動を通じて行っています。グループ全体で、特に次の5分野について重点的に取り組んでまいります。



コンプライアンス

企業行動憲章の制定、コンプライアンス活動推進者の任命、また、従業員からの相談などを受け付けるコンプライアンス相談窓口の設置など、グループを挙げてコンプライアンス意識の醸成・定着に向けた活動を推進することにより、従業員一人ひとりが高いコンプライアンス意識を持って業務を遂行するよう取り組んでいます。

品質

乳製品・菓子・医薬品ごとに独自の品質保証システムを構築・運用することにより、開発から設計・調達・生産・物流・販売にいたるすべての段階で品質を厳しくチェックするとともに、PDCAサイクルを回し常にシステムの充実・進化を図り、明治ブランドの信頼性を高める取り組みを実践しています。

環境

環境マネジメントシステムの導入による環境管理水準の向上や、CO₂排出抑制・ゼロエミッション・省エネルギーなどの環境負荷低減に、専門委員会を中心に全社レベルで積極的に取り組みを進める一方、各地域においても事業所独自の環境保全活動を実施しています。

情報

情報管理を推進する専門委員会を設置することにより、個人情報・機密情報を適切に取り扱う体制を整備するとともに、お客さま・投資家をはじめとするステークホルダーのみならずには、各種相談窓口・ホームページ・IR活動などを通じ、適時・適切な情報開示を行っています。

リスクマネジメント

平常時においては、リスクの発生を未然に防止するために必要なさまざまな活動を行っています。また緊急事態発生時には、迅速かつ適切な対応により、お客さま・社会・事業への影響を最小限に抑えることを目的としたリスクマネジメント体制の充実を図っています。

第1期中間期の主なCSRトピックス

株主優待品寄贈選択制度のご紹介および実施のご報告

当社では、株主さまのご意志により、優待品の送付に代えて同等品を福祉団体へ寄贈する「株主優待品寄贈選択制度」を設けております。今年度は、障がいを持つ児童の支援団体等、全国133団体へ特定非営利活動法人日本NPOセンターを通じて寄贈を実施いたしました。

今年度実績

寄贈にご賛同いただきました株主さま	1,421名
株主さまから寄贈いただきました相当金額	464万7500円

※当社からもほぼ同額相当分を寄贈し、合計930万円相当分の寄贈しております。



山梨県立あげぼの医療福祉センターでの贈呈式



茨城県ポランのひろばでの記念撮影

会社概要

■ 会社概要 (平成21年9月30日現在)

商号	明治ホールディングス株式会社 (英文名: Meiji Holdings Co., Ltd.)
事業内容	菓子、牛乳、乳製品、薬品等の製造、販売等を行う 子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する事業
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
代表取締役社長	佐藤 尚忠
設立	2009年4月1日
資本金	300億円
グループ従業員数	14,343名

■ 役員紹介 (平成21年9月30日現在)

代表取締役社長	佐藤 尚忠 (兼 明治製菓(株)代表取締役社長)
代表取締役副社長	浅藤 茂太郎 (兼 明治乳業(株)代表取締役社長)
取締役執行役員	高橋 昭男 (兼 明治製菓(株)代表取締役副社長)
取締役執行役員	永田 毅 (兼 明治乳業(株)取締役専務執行役員)
取締役	田中 要 (兼 明治乳業(株)代表取締役副社長)
取締役	松尾 正彦 (兼 明治製菓(株)取締役専務執行役員)
取締役	塚西 治信 (兼 明治製菓(株)取締役専務執行役員)
取締役	井原 昇一 (兼 明治乳業(株)取締役専務執行役員)
取締役(社外)	矢嶋 英敏
取締役(社外)	佐貫 葉子
常任監査役(常勤)	川島 浩一郎
監査役(常勤)	森島 知夏男 (兼 明治製菓(株)監査役(常勤))
監査役(社外)	宮本 晶二 (兼 明治乳業(株)監査役(社外))
監査役(社外)	山口 健一 (兼 明治製菓(株)監査役(社外))
執行役員	高橋 秀樹 (兼 明治製菓(株)取締役常務執行役員)
執行役員	平原 高志 (兼 明治乳業(株)執行役員)
執行役員	谷中 孝章 (兼 明治乳業(株)執行役員)
執行役員	左座 理郎 (兼 明治製菓(株)執行役員)

■ グループ会社 (平成21年9月30日現在)

グループ全体	102社
国内	75社
海外	27社
連結子会社	51社
非連結子会社	32社
関連会社	19社

株式の状況

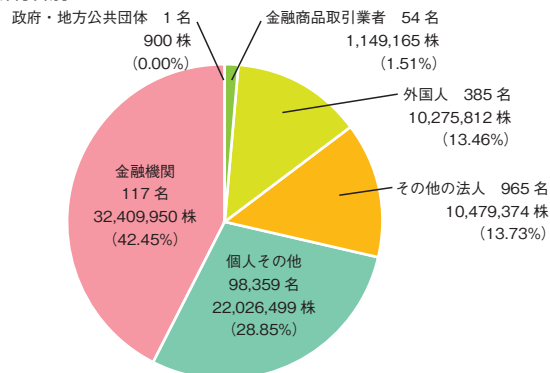
(平成21年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 280,000,000株
- 発行済株式の総数 76,341,700株
- 株主数 99,881名
- 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社みずほ銀行	3,582,368	4.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,532,600	4.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,106,100	4.07
日本生命保険相互会社	2,642,407	3.46
第一生命保険相互会社	1,616,335	2.12
株式会社りそな銀行	1,523,672	2.00
農林中央金庫	1,446,101	1.89
明治ホールディングス従業員持株会	1,300,772	1.70
東京海上日動火災保険株式会社	1,184,289	1.55
富国生命保険相互会社	1,070,534	1.40

(注)上記の他に、明治製菓株式会社が実質で1,584千株(出資比率2.08%)、明治乳業株式会社が実質で1,088千株(同1.43%)、それぞれ保有しております。

●所有者別



事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 (平成22年3月期は期末配当のみ) ※別途定める場合は、予め公告します。
定時株主総会	6月下旬 (第1回定時株主総会は、平成22年6月下旬開催予定)
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.meiji.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 なお、会社法第440条第4項の規定により、決算公告は行いません。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店でお支払いいたします。

ブランドマークについて



【書体】

ふくよかて柔らかな書体、親しみのある小文字を使用することによって、「食と健康」の企業グループらしい明るさと、お客さま一人ひとりのあたたかいつながりを表現しました。「ji」の造形には、人びとが寄り添い支えあう姿を託しています。

【色】

ブランドカラーはレッド。躍動感や生命の喜びを感じさせる色であり、人が生まれて最初に知る色でもあります。赤ちゃんからお年寄りまで、あらゆる世代の人びとのそばにあって、愛され続ける存在でありたいという思いを表現しました。

■ 株主さまへのご優待

1.対象となる株主さま

毎年3月31日現在の明治ホールディングス株式100株以上ご所有の株主さま

2.優待の内容

ご所有株式数に応じて、以下の優待品を毎年10月末頃にお届けいたします。

ご所有株式数	優待品	
100株以上	明治製菓・明治乳業製品詰合せ	2,000円相当
300株以上	明治製菓・明治乳業製品詰合せ	3,500円相当
500株以上	明治製菓・明治乳業製品詰合せ	5,000円相当



3,500円相当の優待品の例です。

ホームページのご紹介

<http://www.meiji.com/>

明治ホールディングス株式会社のホームページでは、企業情報をはじめ、研究開発、CSRの取り組みやグループ各社の商品情報などさまざまな情報を掲載しております。